

関西・アジア 環境・省エネビジネス交流推進フォーラム 平成22年度事業報告

1. 個別ビジネス展開支援

【ミッション派遣事業】

(1) タイ：関西 環境・省エネビジネス交流ミッション in バンコク

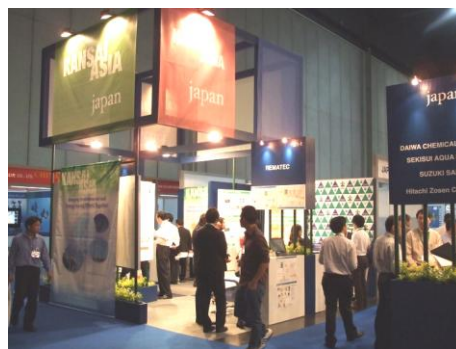
時 期：平成22年9月13日（月）～18日（土）

場 所：タイ バンコク市内 ほか

内 容：上記日程にて、当フォーラムの古川会長を団長とするミッションを派遣した。

平成22年9月13日（月）～14日（火）の期間中に、アマタナコーン工業団地内で入居企業を対象にした参加企業による技術プレゼンテーションを実施、タイ工業連盟（The Federation of Thai Industries（略称：FTI））とのMOUを締結〔後掲〕し、意見交換会を実施。さらに、タイ工業大臣表敬訪問、チョンブリ県知事訪問等を行った。

また、平成22年9月15日（水）～18日（土）にバンコクにて開催されたENTECH POLLUTEC ASIA 2010 において、会員企業11社が参加し、パネル展示やプレゼンテーション、商談会を実施した。現地ネットワークを活用し、事前に情報提供を行った結果、308件の商談を実施。（成約2件、商談継続19件）



(2) 中国：関西 環境・省エネビジネス交流ミッション in 広東省

時 期：平成22年11月30日（火）～12月4日（土）

場 所：中国広東省 広州市及び佛山市

内 容：上記日程にて、会員企業6社等によるミッションを派遣した。

JETRO 広州等主催「日中省エネ・環境ビジネスマッチング（広東）」へ出展、商談会を開催し、また、広州市水務局や市政工程設計研究員との合同意見交換会を実施し、事前に提示しておいた質問事項を中心に、同市水処理の課題

について具体的な議論を行った。

佛山市では南海区政府との意見交換の後、現地企業とのビジネスマッチングを開催する等ビジネスネットワークの構築に努めた。

両地域において商談会を開催した結果、計 61 件の商談を実施。(商談継続 26 件)



(3) 中国：関西 遼寧省ミッション

時 期：平成 23 年 1 月 18 日（火）～ 1 月 22 日（土）

場 所：中国遼寧省 大連市及び瀋陽市

内 容：上記日程にて、会員企業 6 社等によるミッションを派遣した。

本ミッションは九州経済産業局と連携し、九州地域からの参加企業と合同で大連市及び瀋陽市にてセミナー、商談会等を開催し、相乗効果によるビジネス連携促進を図った。

大連市では、環境産業セミナー（現地関係者ら講演）及び交流会議を開催し、瀋陽市では、現地の下水処理場を見学したほか、現地企業を対象としてミッション参加企業による技術プレゼンテーションを行った。また、両地域において商談会を開催し、計 72 件の商談を実施。(商談継続 18 件)



【ミッション等受入事業】

(1) タイ：大阪スタディツアー（タイにおける資源循環等の高度化に資するシステム提案等によるエコタウン協力の可能性調査）

時 期：平成22年12月13日（月）～18日（土）

場 所：大阪 ほか

内 容：「タイにおける資源循環等の高度化に資するシステム提案等によるエコタウン協力の可能性調査」事業の一環として、調査委員会のメンバーであるタイ工業省工場局等関係者からなるミッション（12名）を受入れ、大阪エコタウンを中心とするリサイクル・環境関連企業での現地見学／研修・講義等を行い、関西が有する環境技術、取組等への理解を促した。

主な訪問先：三重総合リサイクルセンター、大阪エコタウン、舞洲ゴミ発電プラント、新日鐵広畑工場、住友大阪セメント赤穂工場 等



【情報提供事業】

(1) 第一回アジア環境ビジネスセミナー

「タイの環境・省エネ事情～現行法制度概要と現状、ビジネスチャンスの紹介～」

日 時：平成22年8月6日（火）13:30～17:00

場 所：大阪合同庁舎第一号館 第二別館3階 ミーティングルームB

内 容：①タイにおける環境の現状および環境規制

（タイ国工業省工場局（DIW） 産業廃棄物管理部

プロフェッショナル・サイエンティスト パタワン・クンプラート 氏）

②タイの環境関連産業における投資政策と機会

（タイ国投資委員会（BOI）バンコク本部 投資促進第四部

廃棄物処理・リサイクル事業： 課長代理 ウィラット・タッサンカーサク 氏

環境配慮型製品・化学品事業： 投資促進専門官 ウォーラン・ラスタチャ 氏）

③タイにおける投資の経験

（Waste Management Siam Ltd. 代表取締役社長 大西賢二 氏）

タイ国投資委員会、日本 ASEAN センターとの共催で実施。当日の参加者は 34 名で、タイで環境ビジネスを行うにあたって必要となる情報を、環境規制、ビジネス支援制度、実際の体験談の 3 方向から提供した。

(2) 第二回アジア環境ビジネスセミナー

「中国の環境・省エネ事情とビジネスチャンス」

日 時：平成 22 年 11 月 16 日（火）13：30～16：30

場 所：近畿経済産業局 第一会議室

内 容：①中国水ビジネス市場の現状について

（チャイナ・ウォーター・リサーチ 代表 内藤康行 氏）

②広東省の環境・省エネビジネスチャンスと進出の際の留意点

（株式会社堀場製作所コーポレート事業戦略室

ビジネスストラテジー部中国戦略担当副部長 李虎 氏）

③広東省における水ビジネス市場に関する調査中間報告

（日本テピア株式会社テピア総合研究所副所長 胡俊杰 氏）

当日は 62 名が参加。講義後は、予定終了時間を超過するほど、講師に対して活発な質疑応答が行われた。

(3) 第三回アジア環境ビジネスセミナー

「中国ビジネスの展開に向けて」

日 時：平成 23 年 2 月 24 日（木）13：30～16：30

場 所：大阪合同庁舎第一号館 第二別館 3 階 ミーティングルーム B

内 容：①中国ビジネスにおけるリスク管理～貿易保険の有効活用～

（独立行政法人日本貿易保険[NEXI]大阪支店お客様相談室長 山本浩二 氏）

②広東省・遼寧省環境ビジネスミッションについて

（近畿経済産業局資源エネルギー環境部環境・リサイクル課長 山口洋）

③広東省環境ビジネスミッション参加報告

～下水汚泥処理ビジネスの観点から～

（株式会社テクノプラン代表取締役 澤井正和 氏）

④遼寧省水・環境ビジネスセミナー、ビジネス商談会の参加報告及び遼寧省下水処理場視察報告

（アタカ大機株式会社営業企画部部长 御地合博 氏）

⑤環境ビジネスにおける関西と遼寧省のビジネス連携促進事業に関する調査概要報告

（日本テピア株式会社テピア総合研究所副所長 胡俊杰 氏）

当日は31名が参加。セミナー終了後も、講師や出席者らと個別に面談する聴講者の姿が多く見られ、有効な情報収集の機会となった。

(4) 専用ホームページの立ち上げ

平成22年10月21日(木)、国内外への情報共有と発信を目的に、近畿経済産業局ウェブサイト内に本フォーラム専用ホームページを立ち上げた。(1回/月更新)

http://www.kansai.meti.go.jp/team_e_kansai/index.html

(5) メールマガジン“Team E-Kansaiメルマガ”発行

「関西・アジア 環境・省エネビジネス交流推進フォーラム」事業(ミッション派遣やセミナー開催等)の案内や情報、及び関係機関等が実施するアジアにおける環境・省エネ関連情報を提供(実績:40回、月2回程度配信)

2. ビジネス連携促進に係る枠組み構築

○タイ工業連盟(FTI)及びジェトロバンコクセンターとの覚書(MOU)締結

日 時:平成22年9月14日(火)

場 所:タイ工業連盟内会議室

内 容:環境・省エネ分野におけるタイと関西とのビジネス連携を促進するため、タイ工業連盟と当フォーラム、及びジェトロバンコクセンター間でビジネス連携促進のための覚書(MOU)を締結し、技術情報の交換や人材育成事業等を連携して実施予定。覚書締結後は、タイ工業連盟環境産業クラブと、今後の連携を見据えた内容の意見交換会が開催された。



3. システム提案型プロジェクトの推進

「タイにおける資源循環等の高度化に資するシステム提案等によるエコタウン協力の可能性調査」を活用し、アマタナコーン工業団地（タイ）において、タイ側関係者（工業省工場局、工業連盟、工業団地公社）等と協働し、会員企業の有する様々な技術を活用したタイの資源循環等に資するシステム提案を検討。

現地調査（4回）、ワークショップ（日タイ各1回）、国内調査検討委員会（2回）、ワーキンググループ（計5回）、現地合同委員会（2回）等を経て、プランの策定を行った。

なお、本調査の円滑な実行のため、タイ工業省工場局、アマタ社、及び近畿経済産業局の3者間において、調査協力のための文書を9月14日に締結している。



4. その他

【総会、幹事会、支援・協力機関会議の開催】

総会

日 時：平成22年5月26日（火）13:00～17:00

場 所：リーガロイヤルホテル大阪 28階 クラウンルーム

- 議 題：1. 役員選出について
2. 平成21年度事業報告
3. 平成22年度事業計画

第一回幹事会

日 時：平成22年5月11日（火）10:00～12:00

場 所：ドーンセンター 4階 中会議室②

- 議 題：1. 幹事長の選出
2. 平成21年度活動報告
3. 平成22年度事業計画案説明
4. 会長会社及び会長の選出、副会長会社及び副会長の選出

第二回幹事会

日 時：平成22年8月25日（水）10:00～12:00

場 所：大阪合同庁舎第一号館 第二別館 3階 ミーティングルームB

- 議 題：1. ホームページ内容について検討

2. タイ工業連盟 (FTI) との協力文書締結について
3. タイ工業団地における事業化可能性調査について

第三回幹事会

- 日 時：平成 22 年 12 月 9 日 (木) 9:00～11:00
場 所：大阪合同庁舎第一号館 第二別館 3 階 ミーティングルーム A
議 題：1. 平成 22 年度事業の中間報告
2. フォーラム会員企業意向調査について (結果報告)
3. 平成 23 年度事業計画案について
4. 水分科会の設置について

第四回幹事会

- 日 時：平成 23 年 3 月 23 日 (水) 10:00～12:00
場 所：大阪合同庁舎第一号館 第二別館 3 階 ミーティングルーム B
議 題：1. 平成 22 年度事業報告
2. 平成 23 年度事業計画案の承認について
3. 水分科会キックオフセミナーの開催について

支援・協力機関会議

- 日 時：平成 23 年 3 月 2 日 (水) 14:00～17:00
場 所：近畿経済産業局 2 階 第一会議室
議 題：1. 平成 22 年度事業の中間報告
2. 平成 23 年度事業計画案について
3. 各支援・協力機関の取組と平成 23 年度事業計画について
4. フリーディスカッション

【アジア展開支援に資する調査事業の実施】

- 環境ビジネスにおける関西と遼寧省のビジネス連携可能性調査
 - 重点地域の一つである遼寧省において、現地の具体的なニーズに対応した、資源循環や水循環、省エネ等の組み合わせによるシステム提案型プロジェクト組成の可能性に関する基礎調査を行った。同省工業園區の設置状況や環境・省エネへの取組状況等情報を収集・整理し、連携候補となる工業園區 5 箇所を選定した。
 - また、その連携候補工業園區について、現地調査を実施し、各工業園區の概要調査をし、省エネ・リサイクルに関する課題と潜在ニーズを抽出して、連携の可能性とシステム提案に向けた課題・留意点を検討した。

○中国広東省における水ビジネス展開促進事業

- 広東省水ビジネス市場への参入可能性を探るため、現地調査等を踏まえ、広東省における水ビジネス市場の動向や水処理プロジェクトの受発注の仕組み、法規制、制度、課題などの調査・分析を行うとともに、関西企業の効果的な参入方策を検討する。

○フォーラム体制の基盤強化（支援・協力機関の拡充）

- 「関西・アジア 環境・省エネビジネス交流推進フォーラム」において、新たに支援・協力機関を拡充し、会員企業のサポート体制強化に資する基盤強化を行った。

(以上)